

3月10日演奏後、「交流会」（午後6時～）に参加しよう！

サンアゼリア「展示ホール」下 レストラン「サン レガロ」

指揮者・ソリスト、仲間、知り合った方と懇談。

チケット封筒に参加費入れ、受付へ。ご友人やご家族の観客は、当日参加申込可。

参加費 **2000**円 1次締め切り **2月23日（土）** 練習時

## 合唱の演奏注意点

### 【ふるさとの四季】

【故郷】→【春の小川】 1番のみ→【朧月夜】46～50小節 ソプラノだけ歌う、60小節のフェルマータは、2番の時だけ、2番まで歌い終わった後 ピアノのみが演奏し そこに《朗読》が入る→【鯉のぼり】66～69小節、82～83小節 バスも歌う、♪いらかの波とくもの波♪ は子供だけで歌う→【茶摘み】・104小節女声 小音符の方を歌う、2番まで歌い終わった後《朗読》→【夏は来ぬ】→【われは海の子】カット →【村祭り】 歌い終わった後《朗読》→【紅葉】 1番のみ →【冬景色】 全編ハミング（ウ）で歌う 《朗読》1番の後先頭に戻ってもう一度同じ調でハミング。その後転調で2番の途中「げに・・・」からは歌詞で歌う →【雪】 2番まで歌い終わった後《朗読》→【故郷】 アカペラ

【群青】 ・54小節(P.11)の歌詞は「あれから8年の日が・・・」で歌う

【第九】 ・238小節、240小節の「Freude!」は女声も歌うかどうか。

## オーケストラの演奏注意点

「第九」の経験がある、と言っても、豊富な方と、まださほど経験の無い方がおられるので、まずは「競争」ではなく「協奏」を！です。具体的な指揮者の指示や注意点は、これまでたくさんありましたので、ここでは個別のことは触れませんが、

①指揮者とコンマスの動きをもっと見る様に

②隣やほかの楽器の音を聴くように、

というオーケストラでは当たり前で難しい基本を再確認をお願いします。

特に、第九経験の豊富な方の中には、合唱でもありがちなのですが、「自分のテンポ」で演奏してしまう傾向が見られます。

まさに第九は「友よ」「共に」。あと一ヶ月。頑張りましょう。